［使用サンプル］　イワタUD明朝R・イワタUD明朝RかなA

約款　14Q・10Q / 15H

第１章　一般条項

第１条（保険契約の申込み）

⑴　当会社に対して保険契約の申込みをしようとする者は，次の各号に掲げるいずれかの方法により保険契約の申込みをすることができるものとします。

①　所定の保険契約申込書（以下「保険申込書」といいます）に所要の事項を記載し，当会社に送付すること

②　電話または情報処理機器等（インターネットおよびファクシミリを除きます）の通信手段をもって，当会社に対し保険契約申込みの意思を表示（以下「契約意思の表示」といいます）すること

⑵　前項第１号の規定により当会社が保険申込書の送付を受けたときは，当会社は，保険契約引受けの可否を審査し，引受けを行うものについては，保険料領収後，保険証券を保険契約者に送付するものとします。

⑶　第１項第２号の規定により当会社が契約意思の表示を受けたときは，当会社は，保険契約引受けの可否を審査し，引受けを行うものについては，保険料，保険料の払込期限等を記載した保険料振込用紙（以下「振込用紙」といいます）を保険契約者に送付するものとします。当会社は，保険料領収後，保険証券を保険契約者に送付するものとします。

取扱説明書　11.5Q / 16H

１．次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

（1）医師又は歯科医師の治療を受けている人

（2）妊婦又は妊娠していると思われる人

（3）授乳中の人

（4）水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15 歳未満）

（5）高齢者

（6）本人又は家族がアレルギー体質の人

（7）薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人

（8）次の症状のある人

高熱、排尿困難

（9）次の診断を受けた人

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障

２．次の場合は直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

辞書　10Q / 14H　一部扁平80%

しゅら【修羅】㊀［神・仏］「修羅道」の略語。㊁激しい戦い。争い。闘争。戦闘。「一の道」「一の刻」「一の巷」㊂修羅車。大木・大石などを運搬する車。㊃山地で伐採した木材の搬出路。滑道。縦に並べた丸太により半円形の溝を作り、その中を滑らせる運搬の方法。

そうごん【荘厳】㊀〔名・形動〕〔文〕威厳があって気高い・こと（さま）。重々しい・こと（さま）。「一な景色」「一な音楽」㊁〔名〕「しょうごん（荘厳）」に同じ。「阿弥陀堂に―し」㊂［派生］―さ〔名〕

みろく【弥勒】〔梵 Maitreya の音写。慈氏と訳す〕㊀釈迦入滅より五六億七千万年後に仏となってこの世に出現する菩薩。弥勒菩薩。㊁インド大乗仏教のひとつ、瑜伽行派の開祖。三―四世紀頃の人といわれる。般若の空思想を基に、唯識説を立てた。

文庫　かなA　13Q / 22H

或曇った冬の日暮である。私は横須賀発上り二等客車の隅に腰を下して、ぼんやり発車の笛を待っていた。とうに電燈のついた客車の中には、珍らしく私の外に一人も乗客はいなかった。外を覗くと、うす暗いプラットフォオムにも、今日は珍しく見送りの人影さえ跡を絶って、唯、檻に入れられた小犬が一匹、時々悲しそうに、吠え立てていた。これらはその時の私の心もちと、不思議な位似つかわしい景色だった。私の頭の中には云いようのない疲労と倦怠とが、まるで雪曇りの空のようなどんよりした影を落していた。私は外套のポッケットへじっと両手をつっこんだまま、そこにはいっている夕刊を出して見ようと云う元気さえ起らなかった。

が、やがて発車の笛が鳴った。私はかすかな心の寛ぎを感じながら、後の窓枠へ頭をもたせて、眼の前の停車場がずるずると後ずさりを始めるのを待つともなく待ちかまえていた。ところがそれよりも先にけたたましい日和下駄の音が、改札口の方から聞え出したと思うと、間もなく車掌の何か云い罵る声と共

大活字本　かなA　20Q / 36H　字間調整

或曇った冬の日暮である。私は横須賀発上り二等客車の隅に腰を下して、ぼんやり発車の笛を待っていた。とうに電燈のついた客車の中には、珍らしく私の外に一人も乗客はいなかった。外を覗くと、うす暗いプラットフォオムにも、今日は珍しく見送りの人影さえ跡を絶って、唯、檻に入れられた小犬が一匹、